

保護者の皆さま



子苑第一幼稚園 保護者会の在り方および総会の持ち方について

新年度が始まり2週間、新入園の子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れてきました。園庭いっぱいに元気な声が響いています。保護者の皆様におかれましては、ほっとしたお気持ちを抱いておられるのではないのでしょうか。安寧の日々の訪れを心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年度より勘案となっていました、保護者会の役員組織の各種改革につきましては保護者の皆様にご協力をいただき、新年度組織も整ってまいりました。

【園長より】

今まで「母苑会」と称していた保護者会を「子苑会」と改め、母親だけでなく父親も含め家族全員の手で子どものために1子1役を原則に何ができるかを園と共に考えていくことを新しい保護者の会の理念といたしました。そして、『やれる人が、やれる時に、やれることを』を一人一人に考えていただくことにしました。そして、行った改革の第一歩が役員の立候補アンケートです。もし、やれるとしたらどんなことができそうかを調査し、『やれそうだ。』とお答えになった方にお集まりいただき、考えていただきました。その結果、本部役員の四役、子育て広場委員、ペルマーク委員（令和3年度～4年度）、各クラス2名の学級委員が決まりました。年少については行事などのお手伝いも手のかかることが多いと考えクラスごとに学級委員2名と副学級委員2名の4名をお願いしました。なお、行事等の規模により学年でさらに応援が必要な場合はボランティアを募ることにしました。

早速第一回目のボランティアの募集は「交通安全教室」のお手伝いを募ります。お子さんの様子を間近で見られる機会でもあります。後日案内を出しますので役員さんもフリーとしますのでご考慮ください。（ただし、人数制限があります。また、お父さんの参加も可とします。）

【会長より】

新しい方針は、今の社会にふさわしいよう見直されています。私たち保護者も新しい時代に合うような活動を生み出していく必要があると思います。アフターコロナを見越した活動、ウィズコロナの中の活動を考えていきたいと四役一同、案を練っているところです。本来、「子苑会総会」で検討していくべきものですが、今年度も紙面上で行うことになりました。来月配布します総会資料に今年度の「子苑会」の主催する活動や新しい「子苑会規約」を掲載いたしますのでお読みいただきたいと思います。今後とも何かとお世話になるとと思いますが、この1年どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年4月16日

子苑第一幼稚園 園長 加藤 勝祥
同 子苑会 会長 小川 真奈美